

2025 市場月報

(1 月)

釧路市公設地方卸売市場

目 次

[青果部]

1 月の概況 -----	4 項
1. 開場日数及び入荷の動向-----	5 項
2. 種別取扱高実績表-----	5 項
3. 卸売の相手方販売実績及び累計表-----	6 項
4. 品目別入荷概況及び平均単価（野菜）-----	7 項
5. 品目別入荷概況及び平均単価（果実）-----	8 項

[花き部]

1 月の概況 -----	10 項
1. 開場日数及び入荷の動向-----	11 項
2. 卸売の相手方販売実績及び累計表-----	11 項
3. 品目別入荷概況及び平均単価（切花）-----	12 項

凡 例

※卸売の相手方販売実績及び累計表中の金額は端数処理の関係上、取扱高等の金額とは一致しません。

[青果部]

- 品目の分類は、〈青果物統一コード表〉(青果物流通情報処理協議会)の細々分類コード(5桁)に基づいています。
- 数量<kg>・金額<円>で表示しました。なお、単位未満の数字は四捨五入の方法により整理しましたので、合計数字とその内訳数字が一致しない場合があります。

[花き部]

- 品目の分類は、5桁のコードを用いています。

6 0 0 0 1	～	6 5 9 9 9	-----	切	花
6 6 0 0 1	～	6 6 9 9 9	-----	切枝・葉	
6 7 0 0 1	～	6 8 9 9 9	-----	鉢	物
6 9 0 0 1	～	6 9 9 9 9	-----	そ の 他	
- 数量<本・鉢>・金額<円>で表示しました。

青 果 部

〈青果部業者数〉

仲卸売業者数 4 業者

青果買受人数 4 1 業者

1 月末現在

1 月 の 概 況

野 菜	総 入 荷 量	入荷量は1,331 t で、前年同月比 80.1%であった。 上位 5 品目では、キャベツが前年同月比 78.1%、 白菜が前年同月比 86.2%、 玉葱が前年同月比 98.1%、 大根が前年同月比 76.3%、 ねぎが前年同月比 80.6%であった。
	総 取 扱 金 額	取扱金額では434,493千円となり、前年同月比102.9%であった。 上位 5 品目では、キャベツが前年同月比146.0%、 ねぎが前年同月比103.3%、 白菜が前年同月比194.3%、 にらが前年同月比 96.7%、 玉葱が前年同月比 88.5%であった。

果 実	総 入 荷 量	入荷量は412 t で、前年同月比 76.8%であった。 上位 5 品目では、みかんが前年同月比 78.6%、 りんごが前年同月比 89.6%、 キウイフルーツが前年同月比 95.7%、 苺が前年同月比 76.0%、 八朔が前年同月比110.1%であった。
	総 取 扱 金 額	取扱金額では276,080千円となり、前年同月比101.3%であった。 上位 5 品目では、みかんが前年同月比124.2%、 苺が前年同月比 96.9%、 りんごが前年同月比103.8%、 キウイフルーツが前年同月比101.5%、 ぶどうが前年同月比107.9%であった。

市 況	野 菜	今月は、上旬は年末年始の滞留在庫から高値相場が落ち着いたものの、低温・干ばつの影響から不透明な入荷が続いたため単価高で推移した。特に大根・キャベツは加工業者中心に引き合いが強く高値で推移し、白菜は西の産地が不作だったため大幅な数量減・単価高となり、総体で数量は前年より約20%下回り、金額は約3%上回った。 対前年同月比で単価高となった主なものは、カリフラワー・ごぼう・白菜・パセリ・トマト・山東菜、また、単価安となった主なものは、たけのこ・アスパラガス・里芋・みつば・ししとうがらし・玉葱が挙げられる。 また、平均単価は327円で、前年同月比128.7%であった。
	果 実	今月は、主力のみかん・苺が大幅な数量減となり、りんごも主力のサンふじが非常に少なく単価高で推移した。伊予柑は非常に単価高で大玉傾向であったため荷動きが悪く、輸入果実のレモン・オレンジ類も転送販売不振となり数量・金額共に大きく落ち込み、総体で数量は前年より約23%下回り、金額は若干上回る結果となった。 対前年同月比で単価高となった主なものは、梨・みかん・ぼんかん・メロン・苺・伊予柑、また、単価安となった主なものは、すいか・バレンシアオレンジ・ぶどうが挙げられる。 また、平均単価は670円で、前年同月比131.9%であった。

1 開場日数及び入荷の動向

1月の開場日数	最 高 取 扱 高					
	取 扱 日	取 扱 数 量	取 扱 日	取 扱 金 額		
19 日 1月からの累計 19 日	23日（木）	1,534 kg	10日（金）	52,748,736 円		
1 日平均	数 量 (kg)			金 額 (円)		
取 扱 高	当 月	前年同月	増 減	当 月	前年同月	増 減
合 計	92,026	115,985	△ 23,959	37,873,907	36,954,494	919,413
野 菜	70,030	87,470	△ 17,440	22,868,057	22,223,593	644,464
果 実	21,692	28,250	△ 6,558	14,530,549	14,341,429	189,120
そ の 他	304	265	39	475,301	389,472	85,829

2 種別取扱高実績表

(単位：kg, 円, 円/kg, %)

	項 目	当 月 の 取 扱 高	前 年 同 月 の 取 扱 高	前 年 同 月 比
合 計	数 量	1,748,502	2,203,716	79.3
	金 額	719,604,238	702,135,386	102.5
	平均単価	412	319	129.2
野 菜	数 量	1,330,562	1,661,938	80.1
	金 額	434,493,078	422,248,265	102.9
	平均単価	327	254	128.7
果 実	数 量	412,148	536,757	76.8
	金 額	276,080,424	272,487,144	101.3
	平均単価	670	508	131.9
そ の 他	数 量	5,792	5,021	115.4
	金 額	9,030,736	7,399,977	122.0
	平均単価	1,559	1,474	105.8

項目(等級, 階級) 単価×消費税×数量

3 卸売の相手方販売実績及び累計表

(単位：円)

	項 目	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	そ の 他	合 計
当 月	合 計	366,644,244	1,537,877	351,422,125	719,604,246
	野 菜	221,674,709	202,835	212,615,542	434,493,086
	果 実	139,463,004	1,295,136	135,322,287	276,080,427
	そ の 他	5,506,531	39,906	3,484,296	9,030,733
1 月からの累計	合 計	366,644,244	1,537,877	351,422,125	719,604,246
	野 菜	221,674,709	202,835	212,615,542	434,493,086
	果 実	139,463,004	1,295,136	135,322,287	276,080,427
	そ の 他	5,506,531	39,906	3,484,296	9,030,733
4 月からの累計	合 計	4,292,176,302	18,217,301	4,475,482,355	8,785,875,958
	野 菜	2,559,326,896	6,297,712	2,727,994,089	5,293,618,697
	果 実	1,704,517,086	10,867,994	1,734,248,993	3,449,634,073
	そ の 他	28,332,320	1,051,595	13,239,273	42,623,188

売上高金額×消費税

4 品目別入荷概況及び平均単価（野菜）

（単位：kg，％）

（単位：円／kg，％）

順位	品 目	当月の数量	構 成 比	前 年 同 月 比	平 均 単 価			主要産地
					当 月	前年同月	前年同月比	
1	キャベツ	260,030	19.5	78.1	179	96	186.5	北海道
2	白菜	229,420	17.2	86.2	171	76	225.0	茨城県
3	たまねぎ	195,135	14.7	98.1	125	138	90.6	北海道
4	だいこん	125,970	9.5	76.3	168	109	154.1	神奈川県
5	ねぎ	66,269	5.0	80.6	690	538	128.3	群馬県
6	馬鈴薯	65,485	4.9	87.4	172	117	147.0	北海道
7	にんじん	60,574	4.6	108.2	264	188	140.4	千葉県
8	レタス	36,198	2.7	75.2	544	336	161.9	香川県
9	胡瓜	34,100	2.6	92.7	557	553	100.7	宮崎県
10	かんしょ	30,005	2.3	70.7	344	319	107.8	茨城県
11	茄子	26,233	2.0	54.5	638	539	118.4	高知県
12	生しいたけ	21,909	1.6	105.4	998	939	106.3	北海道
13	にら	16,670	1.3	72.8	1,532	1,153	132.9	北海道
14	南瓜	14,821	1.1	65.3	338	237	142.6	メキシコ
15	ブロッコリー	14,308	1.1	91.8	791	454	174.2	群馬県
16	ほうれん草	13,990	1.1	52.6	882	656	134.5	群馬県
17	トマト	12,436	0.9	37.2	760	400	190.0	熊本県
18	ながいも	11,985	0.9	68.3	351	295	119.0	北海道
19	その他きのこ類	9,851	0.7	56.3	1,041	682	152.6	北海道
20	ピーマン	9,269	0.7	78.9	940	802	117.2	宮崎県
	その他	75,904	5.6	62.7				
	合 計	1,330,562	100.0	80.1				

5 品目別入荷概況及び平均単価（果実）

（単位：kg，％）

（単位：円／kg，％）

順位	品 目	当月の数量	構 成 比	前 年 同 月 比	平 均 単 価			主要産地
					当 月	前年同月	前年同月比	
1	普通温州みかん	158,132	38.4	72.0	544	341	159.5	和歌山県
2	晩生りんご	54,456	13.2	85.0	546	462	118.2	青森県
3	キウイフルーツ	31,832	7.7	95.7	734	692	106.1	和歌山県
4	いちご	31,669	7.7	76.0	2,197	1,724	127.4	宮城県
5	八朔	22,734	5.5	110.1	320	263	121.7	和歌山県
6	中生温州みかん	21,498	5.2	156.1	524	376	139.4	和歌山県
7	露地ぶどう	17,472	4.2	109.1	1,027	1,038	98.9	ペルー
8	バナナ	15,757	3.8	68.0	286	261	109.6	フィリピン
9	パインアップル	13,604	3.3	142.1	270	242	111.6	フィリピン
10	中生りんご	12,234	3.0	118.4	529	505	104.8	青森県
11	伊予柑	8,347	2.0	53.0	436	313	139.3	愛媛県
12	バレンシアオレンジ	5,389	1.3	37.7	345	360	95.8	オーストラリア
13	グレープフルーツ	4,097	1.0	267.8	369	355	103.9	アメリカ
14	早生温州みかん	3,908	0.9	0.0	543	0	0.0	和歌山県
15	レモン	3,370	0.8	10.6	389	342	113.7	チリ
16	他の熱帯・亜熱帯性果	2,239	0.5	65.3	687	610	112.6	メキシコ
17	その他果実	1,715	0.4	309.6	888	1,421	62.5	和歌山県
18	ハウス中晩生柑橘	1,085	0.3	38.5	1,053	832	126.6	熊本県
19	夏柑類	730	0.2	21.9	305	285	107.0	鹿児島県
20	西洋なし	483	0.1	89.4	522	249	209.6	青森県
	その他	1,397	0.5	13.2				
合 計		412,148	100.0	76.8				

花 き 部

〈花き部業者数〉

仲卸売業者数 1 業者

花き買受人数 6 0 業者

1 月末現在

1 月の概況

花き	総入荷量	入荷量は251千本・鉢で、前年同月比 84.5%であった。 種別では、切花が前年同月比 82.0%、 切枝・葉が前年同月比124.3%、 鉢物が前年同月比800.0%、 また、主要3品目では、キクが前年同月比 69.8%、 カーネーションが前年同月比 77.9%、 バラが前年同月比107.8%となった。
	総取扱金額	取扱金額では35,911千円となり、前年同月比123.6%であった。 種別では、切花が前年同月比122.3%、 切枝・葉が前年同月比143.6%、 鉢物が前年同月比724.1%、 また、主要3品目では、キクが前年同月比 90.4%、 カーネーションが前年同月比 97.3%、 バラが前年同月比 97.4%となった。
市況	今月は、寒波の影響が強く全体に入荷減となり相場が非常に高騰した。大輪は前年からの生育状況が悪く数量減・単価高となり、小菊は数量・金額共に前年を大きく下回った。カーネーションは数量減・単価高となったが、バラはお祝い需要が少なく数量減・単価安で推移した。枝物は春先という事もあり堅調な荷動きで数量・金額共に前年を大きく上回ったが、HB百合・かすみ草は寒波の影響で大幅な数量減・単価高となり、総体で数量は前年より約15%下回り、金額は約24%上回る結果となった。 対前年同月比で単価高となった主な切花は、かすみ草・ソリダスター・ストック・スターチス・オンシジウム・HBスターチス、また、単価安となった主な切花は、バラ・エレンジウムが挙げられる。 全体の平均単価は143円で、前年同月比145.9%となった。	

1 開場日数及び入荷の動向

1月の開場日数	最 高 取 扱 高					
	取 扱 日	取 扱 数 量		取 扱 日	取 扱 金 額	
19 日 1月からの累計 19 日	10日（金）	本 300 鉢		14日（火）	3,946,678 円	
1 日平均	数 量（本・鉢）			金 額（円）		
取 扱 高	当 月	前年同月	増 減	当 月	前年同月	増 減
合 計	13,199	15,611	△ 2,412	1,890,078	1,529,587	360,491
切 花	12,018	14,662	△ 2,644	1,795,259	1,467,628	327,631
切枝・葉	1,180	949	231	87,524	60,952	26,572
鉢 物	0	0	0	7,295	1,007	6,288
そ の 他	1	0	1	0	0	0

2 卸売の相手方販売実績及び累計表

（単位：円）

	項 目	仲 卸 業 者	売 買 参 加 者	そ の 他	合 計
当 月	合 計	10,582,072	9,327,753	16,001,585	35,911,410
1 月からの累計	合 計	10,582,072	9,327,753	16,001,585	35,911,410
4 月からの累計	合 計	114,832,380	130,363,788	236,736,930	481,933,098

売上高金額×消費税

3 品目別入荷概況及び平均単価（切花）

（単位：本，％）

（単位：円，％）

順位	品 目	当月の数量	構 成 比	前 年 同 月 比	平 均 単 価			主要産地
					当 月	前年同月	前年同月比	
1	S P キク	42,940	18.8	81.3	77	69	111.6	ベトナム
2	大輪	25,100	11.0	75.3	118	77	153.2	愛知県
3	S P カーネ	18,025	7.9	84.5	95	73	130.1	コロンビア
4	ストック	13,490	5.9	93.6	205	100	205.0	山形県
5	小菊	11,600	5.1	41.6	62	53	117.0	沖縄県
6	スイートピー	11,500	5.0	87.2	60	46	130.4	宮崎県
7	カーネーション	11,300	4.9	69.3	90	76	118.4	コロンビア
8	アルストロメリア	11,140	4.9	87.2	161	120	134.2	北海道
9	スターチス	10,260	4.5	116.6	135	67	201.5	和歌山県
10	トルコキキョウ	10,178	4.5	97.1	460	317	145.1	高知県
11	ガーベラ	9,000	3.9	79.1	64	46	139.1	静岡県
12	H B 百合	5,980	2.6	88.0	471	378	124.6	高知県
13	かすみ草	5,910	2.6	77.7	330	128	257.8	和歌山県
14	ラナンキュラス	4,970	2.2	127.4	124	104	119.2	北海道
15	ソリダコ	3,840	1.7	93.4	116	79	146.8	鹿児島県
16	テッポウユリ	3,770	1.7	163.9	191	117	163.2	鹿児島県
17	バラ	2,920	1.3	88.6	196	226	86.7	愛知県
18	S P バラ	2,560	1.1	143.0	155	139	111.5	愛知県
19	デンファレ	2,280	1.0	118.1	87	74	117.6	タイ
20	グラジオラス	2,270	1.0	122.0	259	162	159.9	大分県
	その他	19,316	8.4	86.7				
合 計		228,349	100.0	82.0				

釧路市公設地方卸売市場

指定管理者 釧路中央市場サービス株式会社

〒084-0904 北海道釧路市新富士町6丁目1番23号

電 話 (0154) 51-4206番

F A X (0154) 51-4208番